

【保健】

＜学習内容について＞

健康は、生涯を通じた生活の土台であり、その定義は「身体的、精神的及び社会的に良好な状態」とされています。「保健」の学習は、積極的により高いレベルの健康を目指し、各分野において良好な状態を保つ知識やスキルを学びます。

また、健康を個人のものだけとせず、社会保障や環境問題などさまざまな課題に対応するためにも、社会の一員としての実践力を求めています。

＜教材について＞

教科書：『現代高等保健体育』（大修館）

＜レポートについて＞

レポートの回数は、前・後期それぞれ3回です。

〔前期〕

第1回：現代社会と健康（01～08）

第2回：現代社会と健康（09～17）

第3回：現代社会と健康（18～19）

安全な社会生活（01～06）

〔後期〕

第1回：生涯を通じる健康（01～07）

第2回：生涯を通じる健康（08～10）

健康を支える環境づくり（01～04）

第3回：健康を支える環境づくり（05～11）

＜学習の進め方について＞

教科書をすみずみまで読んで、レポートを仕上げましょう。最後には、論述の問題があります。テーマを決め、自分の考えを具体的にまとめられるようにしましょう。

＜スクーリングについて＞

半期で2時間の出席が必要です。教科書を必ず持ってきて下さい。基本的には、提出期限日が近いレポートの内容を扱います。

＜評価について＞

評価は、試験成績と平常点（レポートの成績、実技成績、学習態度等）を以下の観点をもとに総合して100点法で行い、30点以上を合格とする。

〔知識・技能〕

個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めているとともに、技能を身に付けている。

〔思考・判断・表現〕

健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断しているとともに、目的や状況に応じて他者に伝えている。

〔主体的に学習に取り組む態度〕

生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営むための学習に主体的に取り組もうとしている。